イ　提出場所　紙による入札の場合は、⑴に同じ。
ウ　提出方法　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、紙入札方式による場合は、持参することとし郵送等による提出は認めない。
　工事費内訳明細書は、電子入札システムによる場合は⑶ウ①に同じで「申請書及び技術資料」を「工事費内訳明細書」に読み替えること。ただし、紙入札方式による場合は、持参することとし、郵送等による提出は認めない。
⑹　開札の日時及び場所
ア　開札日時　平成24年３月２日15時30分
イ　開札場所　東北防衛局５階電子入札室
５　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨
　日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金　納付。(保管金の取扱店　日本銀行青葉通代理店)。
　ただし、利付国債の提供（保管有価証券の取扱店　日本銀行青葉通代理店）又は銀行等の保証（取扱官庁　東北防衛局）をもって入札保証金の納付に代えることができる。また、入札保証保険契約の締結を行った場合は、入札保証金を免除する。
⑶　入札保証金の納付等に係る書類の提出期間、提出場所及び提出方法
ア　提出期間　平成24年２月２日から同年２月20日正午までの行政機関の休日を除く毎日、午前９時から午後５時まで。ただし、正午から午後１時までの間を除く。
イ　提出場所　上記４⑴に同じ
ウ　提出方法　書類の提出は、持参又は郵送等（提出期間内必着。）することにより行うものとする。
⑷　契約保証金　免除。ただし、落札者は、公共工事履行保証証券による保証（かし担保特約を付したものに限る。）を付するものとする。この場合の保証金額は、請負代金の10分の３以上とする。
⑸　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は技術資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑹　落札者の決定方法　落札者は、上記３に定めるところに従い評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で、発注者の定める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。
⑺　配置予定監理技術者の確認　落札者決定後、発注者支援データベース・システム等により配置予定の監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。
　なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、配置予定技術者の変更を認めない。
⑻　落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準（以下「調査基準価格」という。）を下回っている場合は、予決令第86条の調査（以下「低入札価格調査」という。）を行うので、協力しなければならない。
⑼　専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある（詳細は、入札説明書による。）。
⑽　低入札価格調査を受けた者との契約については、前払金の割合を請負代金額の10分の２以内とする。
⑾　手続における交渉の有無　無。
⑿　契約書作成の要否　要。
⒀　施工体制確認のため、ヒアリングを行う。
⒁　技術提案の可否及び評価の有無については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。
⒂　本工事に係る申請書及び技術資料の提出に当たって、技術提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、技術提案が適正と認められなかった場合においては標準案により入札に参加ができる。また、標準案に基づいて施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載した書面を提出すること（詳細は、入札説明書による。）。
⒃　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。
⒄　競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も特定建設共同企業体の構成員となり又は単体として申請書及び技術資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の格付を受け、かつ、特定建設共同企業体又は単体として競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⒅　上記１⑷、⑸記載の工事内容及び工期については、交付されている特記仕様書を優先する。
⒆　詳細は、入札説明書による。
６　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Yoshikazu Masuda, Director General, Tohoku Defense Bureau, MOD.
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Construction and other work for restoring buildings etc. at JASDF Matsushima Air Base (JFY 2011 earthquake disaster)
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 12 : 00, 16 January 2012.
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 15 : 00, 20 February 2012 (Time limit for paper-based submissions : 15 : 00, 20 February 2012, Submissions by mail or facsimile will NOT be accepted).
⑹　Contact point for documentation relating to the proposal : Contract Division, Administration Department, Tohoku Defense Bureau, MOD, 1―3―15, Gorin, Miyagino-ku, Sendai-shi, 983―0842　Phone : 022―297―8296

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成 23 年 12 月 28 日
支出負担行為担当官
東北防衛局長　増田　義一
◎調達機関番号　010　◎所在地番号　04
○第 19 号
１　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　松島（23震災関連）建物等復旧電気その他工事（電子入札対象案件）
⑶　工事場所　宮城県東松島市
⑷　工事内容　以下に掲げる工事を行う。
・基地内建物復旧及び改修工事に伴う附帯電気・通信の復旧及び改修工事
・通信局舎（ＲＣ－１／約280㎡）の附帯電気及び通信の改修工事
・三角鉄塔（Ｈ＝25m）新設×２基に伴う外線引込及び空中線設置工事
・基地警備システム受入施設の整備に伴う電源及び通信ケーブル工事
・基地内屋外受変電設備（構内外線含）復旧工事　一式
・滑走路進入灯の復旧工事
・詳細図等作成業務　一式
⑸　工期　平成25年３月31日まで
⑹　使用する主要な資機材　高圧ケーブル約15,000m、受変電設備15基、進入灯（ＥＨＵ－31）132基、連鎖式閃光灯（ＦＸ－ＡＶ）20基、閃光灯管制器（ＦＸ－Ｃ－１）２基、ゴム被覆絶縁変圧器（ＬＴ－200）132個
⑺　本工事は、入札時に「企業による技術提案」を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式のうち、品質確保のための施工体制及びその他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し評価を行う、施工体制確認型総合評価方式の試行対象工事である。
⑻　本工事は、資料提出及び入札を電子入札システムで行う対象工事である。ただし、電子入札システムにより難いものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。
　なお、紙入札方式の承諾に関しては東北防衛局総務部契約課に承諾願を提出するものとする。
⑼　本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。
２　競争参加資格
　次に掲げる条件をすべて満たしている者により構成される特定建設共同企業体であって、「競争参加者の資格に関する公示」（平成23年12月28日付東北防衛局長）に示すところにより、装備施設本部長から松島（23震災関連）建物等復旧電気その他工事に係る特定建設工事共同企業体として資格認定通知を受けた者又は次に掲げる条件をすべて満たす特定建設工事共同企業体以外の有資格者（以下「単体」という。）であること。